（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふぁみさぽここ常山			
○保護者評価実施期間	令和８年　1月　２６日	～	令和８年　2月　6日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	86名	（回答者数）	34名
○従業者評価実施期間	令和８年　2月　9日	～	令和８年　2月　20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4名	（回答者数）	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和８年　3月　19日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢のご利用者様も多い為、他者理解する力	1年生から高校生までと幅広いご利用者が多い中、日歩関わりながら、互いに歩み寄っていけるように心掛けている。	職員研修に加え事業所や系列事業所とのケース会議等を行い、共通認識や、多角面から見る力をつける。
2	保護者様との情報共有	支援記録のHUGを使用し療育中の様子などを伝えるとともに、作品展では、事業所での様子を写真等でお伝え出来るようにしている。定期的に保護者面談を実施し、事業所での様子・ご家庭や学校での様子について共有し、ニーズの聞き取りを行っている。	まだまだアプリの浸透率が低いこともある為、今後も面談等で、確認を行いながら、全利用者が使えるようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の場の提供	性教育や、子育てについての発信を行っているが、HUG アプリの浸透が出来ていないこともあり、保護者に伝わっていないことも考えられる。	年に１回の発表会や作品展の開催、保護者参加の外出イベントを実施しているが、参加されない方は保護者様同士の交流の場を設けることができていない。定期的な案内を引き続き行いながら、交流できる場を設定していく。